

## 【概要】

医療や医薬品の国際的調和が進む現在、薬学を専攻する学生にとっても英語はグローバルかつ最新の情報を得るために必要不可欠なものとなっている。国際的視野に立ったものの見方を身につけ、将来、国際化の流れに対応できる薬剤師となるために、英語で薬学に関する情報を理解し発信できるよう応用力を養う。

この授業では、英語を通して科学的思考法を学び、解釈ができるように、1) 医療現場で必要とされる英語の専門用語を理解すること、2) 医療や薬学に関する情報を入手する際に貴重な情報源となる海外のインターネット・サイトにアクセスし、英語で書かれている文献を検索、理解し、要約できる能力を養成することを目標とする。授業ではコンピューター、インターネットを積極的に活用する。

## 【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による